

# 茨城県立医療大学 ホームページ基本方針

令和2年11月26日

## 1. 作成目的

情報処理技術や情報通信技術の飛躍的な発達により、学内外のネットワーク環境は急速に進展しつつある。特にインターネットを媒体とした、ホームページやソーシャルネットワーキングシステムなどのコミュニケーション手段が普及し、社会基盤として浸透した結果、ホームページや電子メールの利用は広報媒体の一つとして、また、生活に不可欠なものとなりつつある。

こうした状況の中、茨城県立医療大学（以降「本学」という。）では、平成23年度に現在の方式による「茨城県立医療大学ホームページ」（以降「本学ホームページ」という。）を運用開始し、広報誌やパンフレットと同様に、情報提供手段やコミュニケーション手段の一つとして拡大を図り、学内外への広報・広聴の役割を担ってきた。

その一方、本学ホームページは、事務局内各課のほか、各学科・センター、付属病院、付属図書館などの各個別の広報活動の位置づけで設置、運営されるページの集合体となっており、急速にそのページ数を増やしてきたことから、デザインや記事の表記方法などが統一されておらず、このため、利用者にとって必ずしも使いやすく、わかりやすいホームページとはなっていないのが現状である。

また、インターネットは、年齢や性別、障害の有無、あるいは国を越えて様々な人々が利用しており、そのインターネットを利用している環境や条件も様々である。この様々な人や環境に配慮し、すべての人に対してわかりやすい、いわゆる「ユニバーサルデザイン」の考え方に基づいたホームページづくりが望まれている。

このような状況を踏まえ、本学が設置、運営する本学ホームページにおける各ページの統一性・一貫性を高め、利用者満足度を向上させるため、本学ホームページに関する基本方針を定める。

## 2. 基本方針

- (1) 本学ホームページを広報誌やパンフレット等の印刷物と同等に、広報・広聴・コミュニケーション媒体の一つとして位置づけ、より積極的に活用する。
- (2) 様々な人が様々な環境で閲覧、利用されることを常に意識して本学ホームページを作成することにより、誰にでも読みやすいデザイン、誰にでも使いやすい仕組みにするようにする。
- (3) 各ページのデザインや操作性、記事の表記方法などを統一し、本学ホームページ全体の一貫性を維持することによって、学内外の利用者から見た使い勝手を向上させる。
- (4) インターネットの速報性の利点を最大限に生かし、迅速に情報を更新できるようにする。
- (5) 伝えたい情報と知りたい情報の間にかい離が生じないように、情報の優先度と取捨選択を意識して表記する。
- (6) 個人情報を保護するために必要なシステム上の措置を講じる。
- (7) 学内外からの意見やアクセス記録の分析をもとに、絶えず本学ホームページの改善を図る。

## 3. 「茨城県立医療大学ホームページ 運用・作成ガイドライン」の制定

この方針に基づく本学ホームページの運用、作成に係る統一基準を定めたガイドラインを制定する。